7 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。
取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

⚠ 警告　部品交換を行うときは、必ず電源コードをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス(東日本)	千葉県流山市南流山 2-27-6	TEL 04-7150-5991
技術サービス(西日本)	大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18	TEL 06-6335-1546

<table>
<tr><th>このような時は</th><th>ここを確認してください</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td rowspan="4">制御ユニットの表示ランプ(緑)が点灯しない。</td><td>電源コンセントに電気がきていますか。</td><td>作業場のコンセントに電気が来るようにしてください。</td></tr>
<tr><td>電源コードがきちんとコンセントに差し込まれていますか。</td><td>電源コードを確実にコンセントへ差し込んでください。</td></tr>
<tr><td>電源コードのアウトレットが制御ユニットの奥まで差し込まれていますか。</td><td>電源コードのアウトレットを確実に制御ユニットへ差し込んでください。</td></tr>
<tr><td>制御ユニットの電源スイッチが ON になっていますか。</td><td>制御ユニットの電源スイッチをONにしてください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">溶着ができない。
[シール器本体のハンドルを握っても、制御ユニットの表示ランプ (赤) が点灯しない]</td><td>制御ユニットの電源スイッチが ON になっていますか。</td><td>制御ユニットの電源スイッチをONにしてください。</td></tr>
<tr><td>シール器本体の出力プラグが制御ユニットにきちんと差し込まれていますか。</td><td>出力プラグを確実に制御ユニットへ差し込んでください。</td></tr>
<tr><td>パックの厚みがかわっていませんか。</td><td>スイッチ動作調整ネジを調整してください。
(「6-2 マイクロスイッチの調整」を参照)</td></tr>
</table>

※次ページへ続く

このような時は	ここを確認してください	対処方法
溶着ができない。 [シール器本体のハンドルを握っても、制御ユニットの表示ランプ (赤) が点灯しない]	表示ランプが緑色で２回点滅していませんか。	制御ユニットの保護装置が作動している状態です。制御ユニットの電源スイッチをON にした状態で、５～10 分作業を中断してください。 （「5-5 溶着」の⚠注意項目を参照）
	電源コードのアウトレットが制御ユニットの奥まで差し込まれていますか。	電源コードのアウトレットを確実に制御ユニットへ差し込んでください。
溶着ができない。 [シール器本体のハンドルを握ると、制御ユニットの表示ランプ (赤) は点灯する]	溶着が完了する前に表示ランプが消える。	スイッチ動作調整ネジを調整してください。 （「6-2 マイクロスイッチの調整」を参照）
	パックの厚みや、素材に合わせて発振時間を調整されていますか。	パックの厚みや、素材に合わせて発振時間を調整してください。
表示ランプが緑色で点滅している。	制御ユニット内の冷却ファンが停止していませんか。	冷却ファンが停止している場合、交換が必要となりますので、お買い上げ販売店、または弊社まで修理をご依頼ください。
	１回点滅の場合	溶着はできますが、このまま使用を継続すると、保護装置が作動する場合があります。作業間隔を長くするか、５～10 分作業を中断してください。
	２回点滅の場合	制御ユニットの保護装置が作動している状態です。制御ユニットの電源スイッチをON にした状態で５～10 分作業を中断してください。 （「5-5 溶着」の⚠注意項目を参照）